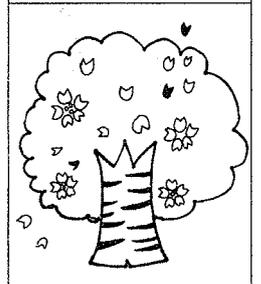


発行
西郷町城北町
隠岐病院長



あごうまさとし
吾郷 正敏
(臨床工学士)

春といえば...



あたら 新一歩

平成十年度がスタートいたしました。四月一日付で当院に採用になりました職員をご紹介いたします。今年度は、皆さん聞き慣れない臨床工学士や二人目の看護士など多彩な顔ぶれです。どうかよろしくお願いいたします。

きよはらよしろう
清原 芳郎 (内科)



今回で隠岐病院勤務は三回目となります。前回よりも前々回よりも、少しでも良い医療をと思っていますのでよろしくお願いいたします。

こしのけんじ
越野 健司 (内科)



一ヶ月間です。が隠岐病院勤務となりました。五月より都万診療所勤務、隠岐病院でも週二回勉強させていただきます。よろしく申し上げます。

はやしよしなり
林 芳成 (精神科)



精神科の医師として勤務いたします。慣れるまでご迷惑をお掛けいたしますがよろしく申し上げます。



あこがれていた隠岐に参りました。島民の皆様、職員の方々に受け入れられるよう努力し、隠岐の地域医療に少しでも役立つよう努めて参りたいと思っております。よろしく申し上げます。(私は仁多町出身です。)

にしだよしおり
西田 悦規 (看護師)



四階精神科病棟に勤務させていただきます。何かありましたら気軽に声を掛けてください。

なかにしりえ
中西 理恵 (調理員)



一年半程臨時勤務してまいりました。一生懸命頑張っていますのでよろしく申し上げます。

さわおなおり
澤尾 直美 (看護婦)



今年の春に学校を卒業したばかりです。ご迷惑をお掛けすると思いますが、一生懸命張りましますのでよろしく申し上げます。

しばともや
柴 朋哉 (事務員)



隠岐水産から下関の水産大学を卒業し、晴れて採用となりました。隠岐に帰り喜んでいきます。今は、仕事を覚えるために毎日励んでいます。見かけましたら声を掛けてください。

はせがわきえこ
長谷川喜映子 (調理員)



半年ほど臨時で勤務してまいりました。より一層気を引き締めて患者さんに喜んでいただける美味しいごはんをつくりまします。どうぞよろしく申し上げます。

花粉症



お話し



近年「鼻がつまる」といえばアレルギー性鼻炎が大半を占めるようになってきました。アレルギー性鼻炎には、一年中症状のある通年性のもので季節性のものであり、季節性の代表が花粉症です。

日本でアレルギーをおこす花粉は約五十種類知られていますが、その中で一番患者さんが多いのはやはりスギ花粉です。しかしスギ花粉症が初めて報告されたのは意外に新しく、一九六十年代のことです。その後これほどスギ花粉症が増えたのは、戦後、各地で植林された杉が花粉を大量に飛ばす程に成長し、しかも伐採されずにい

ることも一因のようです。

島根医大耳鼻科の調査によると県内でスギ花粉が飛ぶのは、二月二十日頃から四月二十五日頃までだそうです。初夏から秋にかけては、カモガヤなどのイネ科の植物、秋にはブタクサ・ヨモギなどの植物が花粉を飛ばします。

花粉症の症状は、くしゃみ・鼻水・鼻づまりなどの鼻の症状の他に、目がかゆい、涙が出るなどの目の症状や、だるい・頭が重いなどの症状が起こります。毎年同じ季節に風邪のような症状が続くと感じている場合は、花粉症の可能性があります。

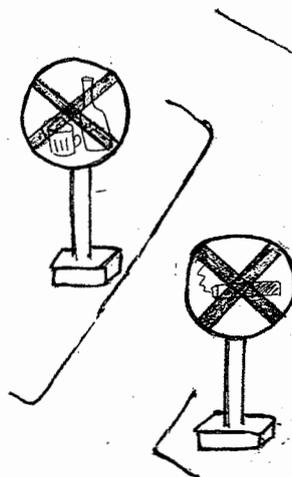
花粉症の診断は、鼻の粘膜や鼻水の状態を診察し、鼻水の中のアレルギーの細胞を検査したり、血液検査でどの花粉に反応しているかを簡単に調べることが出来ます。結果が分かれば毎年予防を含めて対処することが出来ますので、花粉症が疑われる場合は一度検査を受けられることをお勧めします。

現在のところ完全に花粉症を治す治療法はありません。原因の花粉とできるだけ接触しないようにする。花粉が飛ぶ少し前から症状を抑える薬を開始する。アレルギーの症状が悪化しないように心身ともに健康な生活を送るなどが治療の基本でしょう。

風が強く晴天で空気が乾燥した日や、雨上がりの翌日で天気が良い日は花粉が多く飛びます。外出時にはマスク・メガネや帽子を着用し、帰宅時には玄関で花粉を払い落とし、うがい・洗顔をしましょう。



たばこは鼻やのどの粘膜を直接傷つけ、アルコールは鼻づまりをひどくします。たばこやアルコールは控えましょう。



花粉症の症状を抑える薬には飲み薬、点鼻薬、点眼薬などがあります。原因の花粉がわかっている場合は、花粉が飛ぶ少し前から使用を開始するとそのシーズンを少しでも楽に過ごすことができます。アレルギーを抑える薬は副作用として眠気がくる場合があります。花粉症の症状と副作用の症状を医師に相談すれば、その人にあった薬を処方してもらえます。

花粉症の場合に限りませんが、ウォーキング、ジョギング、水泳などで基礎体力をつけ、普段から十分な睡眠をとり、疲労やストレスをためないようにすることは非常に重要です。お互い健康な毎日を過ごせるよう努力しましょう。

耳鼻科医師 田中 弘之

病院からのお願い

1. 駐車スペースを守りましょう

◇皆さんご承知のとおり、一畑バスが全路線病院経由となりました。正面玄関前はバスの転回場所でもあります。

◇玄関に向かって右側は、病院車、身体の不自由な方専用の駐車スペースです。

◇裏玄関前は、荷物の搬出入や入退院の患者さんが出入りされます。

限られたスペースではありますが譲り合って、決められた場所に駐車をお願いいたします。

2. 工事中ご迷惑をおかけします

◇病院増築ならびに、売店移転のための工事が始まっております。皆さまにはご迷惑をおかけいたしますがご協力をお願いいたします。

3. 院内での携帯電話の使用はご遠慮ください。

◇隠岐でも携帯電話がずいぶん普及してきました。便利な携帯電話ですが、病院内には精密な電子・電気機器がたくさんあります、又、ペースメーカーなどは電磁波の影響を受けやすくなっています。時には危険な状態になることがありますので、院内での使用は止めてください。

4. 今年も一日看護体験やります

◇五月十二日はナイチンゲールの誕生日です、それにちなんでその日を含む一週間を看護週間としています。全国的にいろいろなイベントが催されます。

当院では、夏休みに中・高校生を対象に、昨年同様「一日看護体験」を予定しています。希望する方は、学校を通して日本看護協会島根県支部まで申し込んで下さい。

高齢者の皆さんへ

平成10年4月1日から老人医療に係る入院時一部負担金の額が、次のとおり変わります。

入院時一部負担金

1日につき **1,100円**

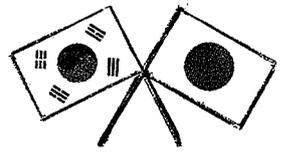
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

なお、外来時一部負担金及び外来時薬剤一部負担金は従来どおりで変更はありません。

島根県・島根県医師会

どっちが3高？ いきなり2コマ作品





身近な国際貢献



院長・担当医師と・・・

去る三月二十日深夜、操業中の韓国漁船より救助信号があり、腹痛を訴える乗組員、安春吉(アン・チュンギル)さんが、当院救急外来に来られました。

診断は上部消化管出血、事態は急を要するため当院にて緊急手術を行いました。当然ながら日本語は通じず、漢字はわずかに分かる程度、英語も分からず、言葉のハンデは大きなものがありました。毎日ボランティアの方に来ていただき、患者さんとの通訳をして

もらいながら、職員も韓国語のテキストを片手になんとかコミュニケーションを図りました。

病状は順調に回復し、写真の如く、にこやかに退院されました。

この度は通訳の方々、海上保安庁をはじめ、関係各位の方々には大変お世話になりました。感謝の気持ちを込めて、カムサ・ハムニダ(ありがとう！)



2階病棟のスタッフと一緒に！

異動

採用

* 清原 芳郎 (内科)
— 掛合診療所より

* 越野 健司 (内科)
— 県立中央病院より

* 林 芳成 (精神科)
— 県立中央病院より

* 吾郷 正敏 (臨床工学士)

* 西田 悦規 (看護師)

* 澤尾 直美 (看護婦)

* 柴 朋哉 (事務員)

* 長谷川喜映子 (調理員)

* 中西 理恵 (調理員)

退職

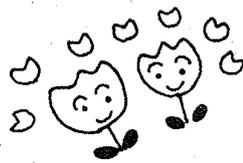
* 原 克之 (内科)
— 京都大学付属病院へ

* 大西 康則 (内科)
— 島前診療所へ

* 永見 剛房 (精神科)
— 鳥取大学付属病院へ

* 村上 修三 (嘱託)

お疲れさまでした！



あとがき

オリンピックの興奮もさめやらぬ中、今度は、パラリンピックが日本中を沸かせました。日本選手団の活躍は、大変すばらしいものでした。彼らの、障害に臆することなく、記録に挑戦する姿には胸を打たれ、私たちに勇気と感動を与えてくれました。テレビ中継がなかったのはすごく残念でした。選手の皆さんに心から拍手！

▼先日テレビで、耳の聞こえないジャンプ選手のことを放送していました。その選手は、産まれながらにして耳が不自由でありながら、ジャンプに魅せられ、オリンピックを夢見て記録に挑戦し続け、ついには選手選考会で優勝するまでになりました。しかし、日本代表に選ばれることなく、テストジャンパーとして長野の空を飛んだのです。原田選手より遠くまで。

その方が言っていました、『挑戦なくして成し遂げられた偉業は、未だかつて一つもない。。。』
新しい門出の季節、皆さんはどんなことに挑戦しますか？

新米編集長 M